

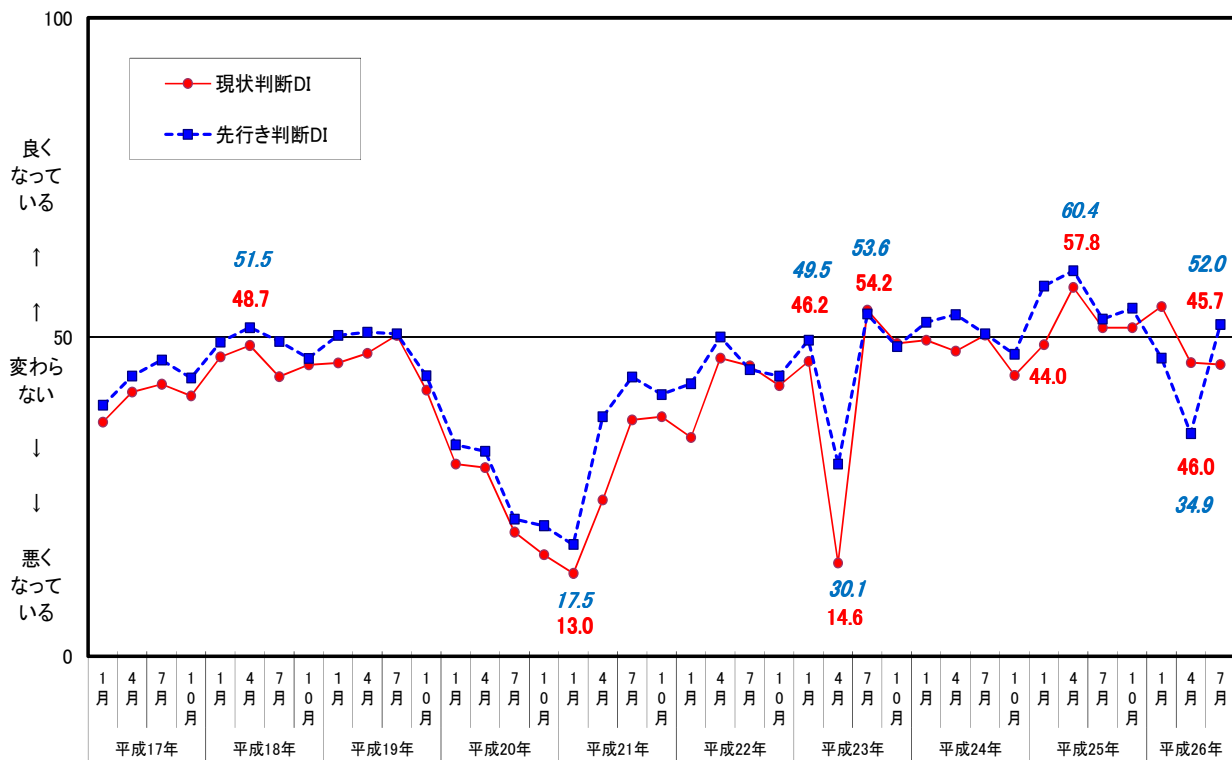
# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成26年7月期)

調査期間 平成26年7月1日～7月11日 回答率99%

**概 況**

7月期の景気の現状判断DIは45.7と、2期連続で横ばいを示す50を下回った。先行き判断DIは52.0と、3期ぶりに横ばいを示す50を上回った。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成26年7月

青森県企画政策部統計分析課

# 青森県景気ウォッチャー調査について

## 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### ○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

#### ○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

### (2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
  - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断  
参考2 その他自由意見

### (3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

## 3. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」と「やや良くなっている」が横ばい、「変わらない」が3.0ポイント減少、「やや悪くなっている」が5.0ポイント増加、「悪くなっている」が2.1ポイント減少したことにより、全体では0.3ポイント減少の45.7となり、景気の横ばいを示す50を2期連続で下回った。

判断理由では、プラス面、マイナス面ともに消費税増税による影響をあげる声が大半を占めた。プラス面では、増税の影響も落ち着き、駆け込み需要の反動減から回復傾向にあるといった声があり、マイナス面では、増税による買い控えや受注数の減少、景気を押し上げるだけの消費行動は見られず上向き感は薄いといった声があった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連の住宅で16.7ポイント増加したものの、家計関連全体で0.3ポイント増加、雇用関連で横ばい、企業関連で2.8ポイント減少した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、東青、県南地区で増加、津軽、下北地区で減少した。東青以外の全地区で景気の横ばいを示す50を下回った。

### (2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

#### ① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が横ばい、「やや良くなる」が13.0ポイント増加、「変わらない」が28.1ポイント増加、「やや悪くなる」が26.7ポイント減少、「悪くなる」が14.3ポイント減少したことにより、全体では17.1ポイント増加の52.0となり、景気の横ばいを示す50を3期ぶりに上回った。

判断理由では、消費税の増税、ガソリンや電気・ガス料金の値上げなどの影響を懸念する声や、良くなる材料が見当たらないといった声が多くあった一方で、増税により大きく落ち込んだ売上が回復基調にあるという声や、次の増税を見込んだ需要を期待する声もあった。

#### ② 分野別の動向

前期調査と比べて、全分野でポイントが増加し、家計関連全体で14.7ポイント、企業関連で26.4ポイント、雇用関連で17.9ポイント増加した。

#### ③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区でポイントが大きく増加した。東青、県南地区では3期ぶりに景気の横ばいを示す50を上回ったものの、津軽地区は4期連続、下北地区は3期連続で景気の横ばいを示す50を下回った。

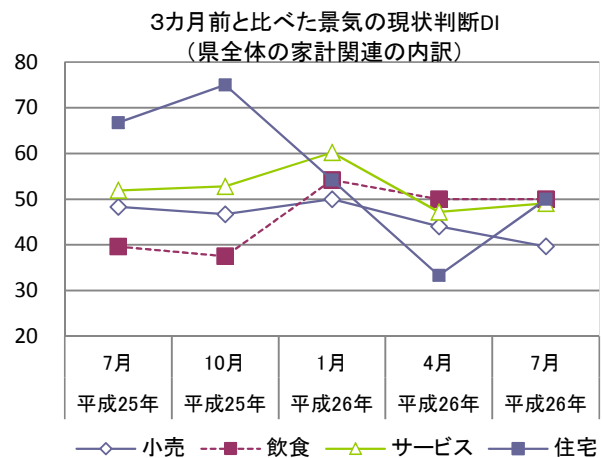
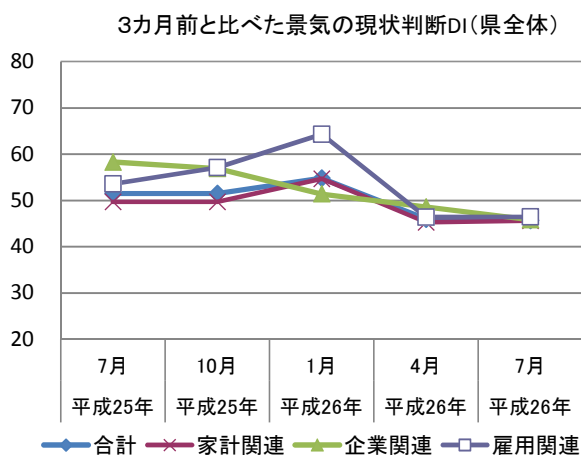
## 2. 県全体の動向

### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

#### ①DI

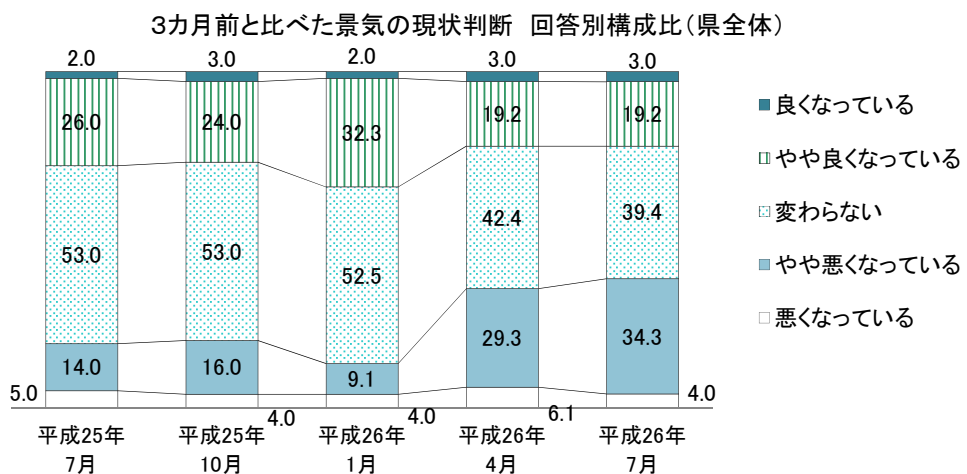
n = 99

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>51.5</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	<b>46.0</b>	<b>45.7</b>	<b>▲ 0.3</b>
家計関連	49.7	49.7	54.7	45.3	45.6	0.3
小売	48.3	46.7	50.0	44.0	39.7	▲ 4.3
飲食	39.6	37.5	54.2	50.0	50.0	0.0
サービス	51.9	52.8	60.2	47.2	49.1	1.9
住宅	66.7	75.0	54.2	33.3	50.0	16.7
企業関連	58.3	56.9	51.4	48.6	45.8	▲ 2.8
雇用関連	53.6	57.1	64.3	46.4	46.4	0.0



#### ②回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなっている	2.0	3.0	2.0	3.0	3.0	0.0
やや良くなっている	26.0	24.0	32.3	19.2	19.2	0.0
変わらない	53.0	53.0	52.5	42.4	39.4	▲ 3.0
やや悪くなっている	14.0	16.0	9.1	29.3	34.3	5.0
悪くなっている	5.0	4.0	4.0	6.1	4.0	▲ 2.1



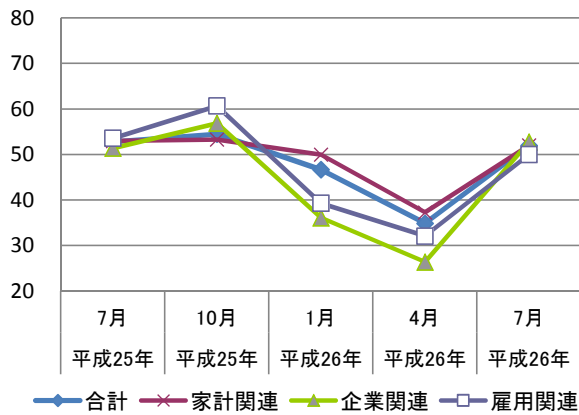
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

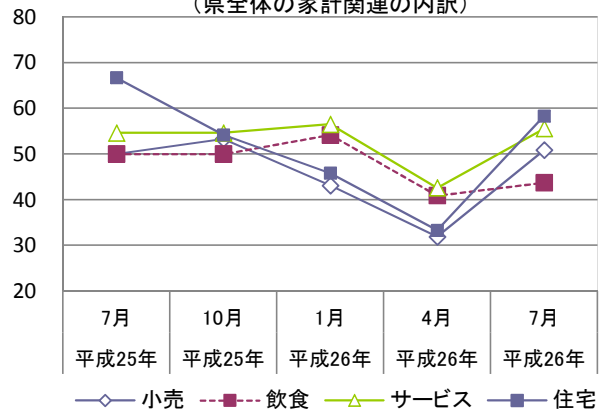
n = 99

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>52.8</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>34.9</b>	<b>52.0</b>	17.1
家計関連	53.0	53.3	50.0	37.3	52.0	14.7
小売	50.0	53.3	43.1	31.9	50.9	19.0
飲食	50.0	50.0	54.2	40.9	43.8	2.9
サービス	54.6	54.6	56.5	42.6	55.6	13.0
住宅	66.7	54.2	45.8	33.3	58.3	25.0
企業関連	51.4	56.9	36.1	26.4	52.8	26.4
雇用関連	53.6	60.7	39.3	32.1	50.0	17.9

3カ月後の景気の先行き判断DI(県全体)



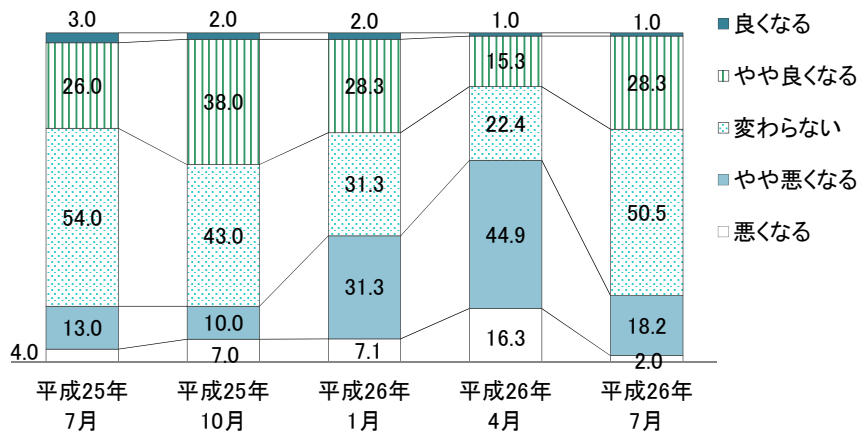
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県全体の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなる	3.0	2.0	2.0	1.0	1.0	0.0
やや良くなる	26.0	38.0	28.3	15.3	28.3	13.0
変わらない	54.0	43.0	31.3	22.4	50.5	28.1
やや悪くなる	13.0	10.0	31.3	44.9	18.2	▲ 26.7
悪くなる	4.0	7.0	7.1	16.3	2.0	▲ 14.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県全体)



### 3. 地区別の動向

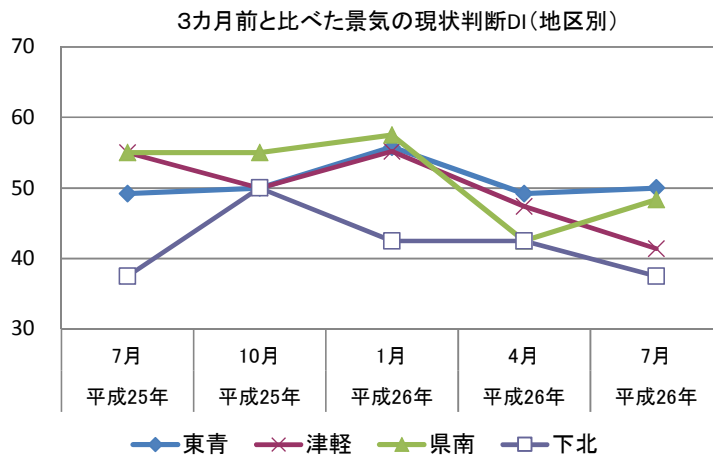
#### (1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

<地区別>

①DI

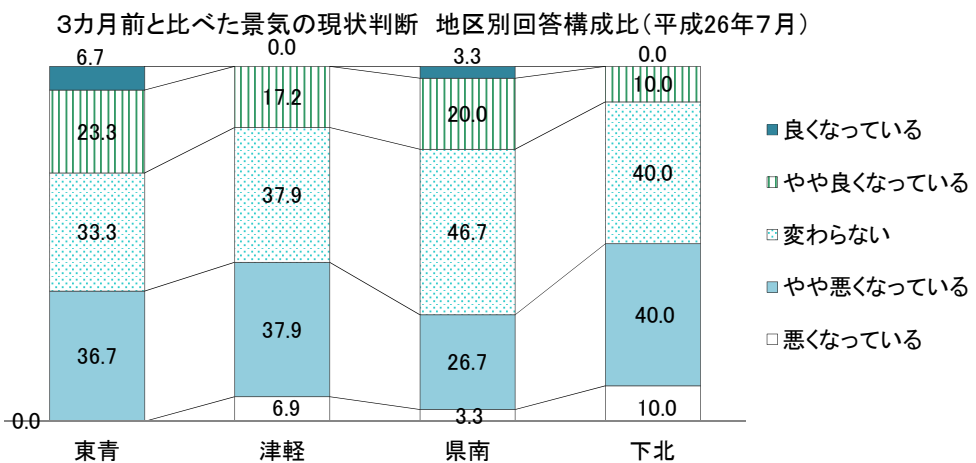
n = 99

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>51.5</b>	<b>51.5</b>	<b>54.8</b>	<b>46.0</b>	<b>45.7</b>	<b>▲ 0.3</b>
東青	49.2	50.0	55.8	49.2	50.0	0.8
津軽	55.0	50.0	55.2	47.4	41.4	▲ 6.0
県南	55.0	55.0	57.5	42.5	48.3	5.8
下北	37.5	50.0	42.5	42.5	37.5	▲ 5.0



②地区別回答構成比(%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	6.7	0.0	3.3	0.0
やや良くなっている	23.3	17.2	20.0	10.0
変わらない	33.3	37.9	46.7	40.0
やや悪くなっている	36.7	37.9	26.7	40.0
悪くなっている	0.0	6.9	3.3	10.0



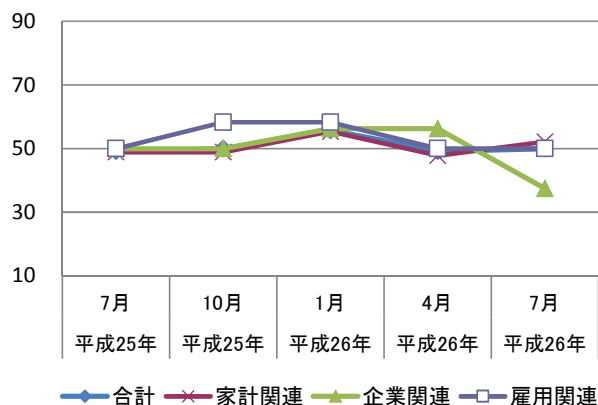
<東青地区>

①D I

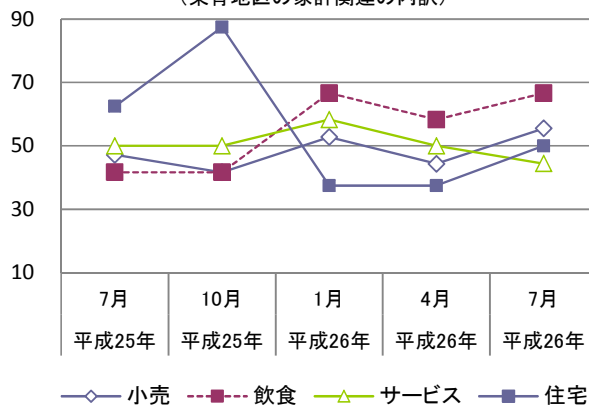
n = 30

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>49.2</b>	<b>50.0</b>	<b>55.8</b>	<b>49.2</b>	<b>50.0</b>	0.8
家計関連	48.9	48.9	55.4	47.8	52.2	4.4
小売	47.2	41.7	52.8	44.4	55.6	11.2
飲食	41.7	41.7	66.7	58.3	66.7	8.4
サービス	50.0	50.0	58.3	50.0	44.4	▲ 5.6
住宅	62.5	87.5	37.5	37.5	50.0	12.5
企業関連	50.0	50.0	56.3	56.3	37.5	▲ 18.8
雇用関連	50.0	58.3	58.3	50.0	50.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



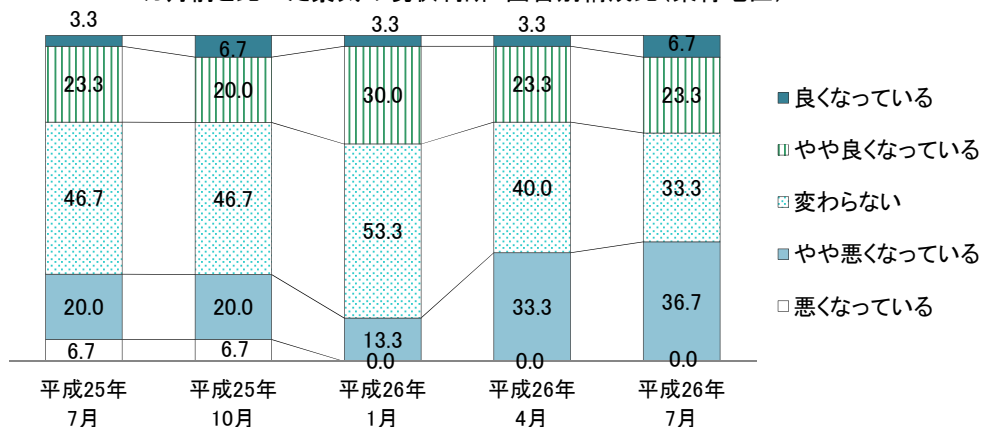
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	6.7	3.3	3.3	6.7	3.4
やや良くなっている	23.3	20.0	30.0	23.3	23.3	0.0
変わらない	46.7	46.7	53.3	40.0	33.3	▲ 6.7
やや悪くなっている	20.0	20.0	13.3	33.3	36.7	3.4
悪くなっている	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)



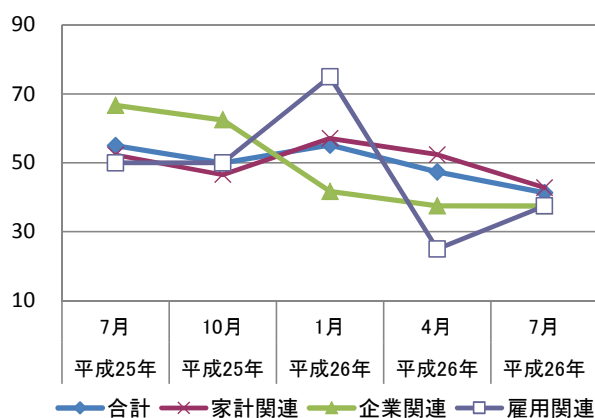
< 津軽地区 >

① D I

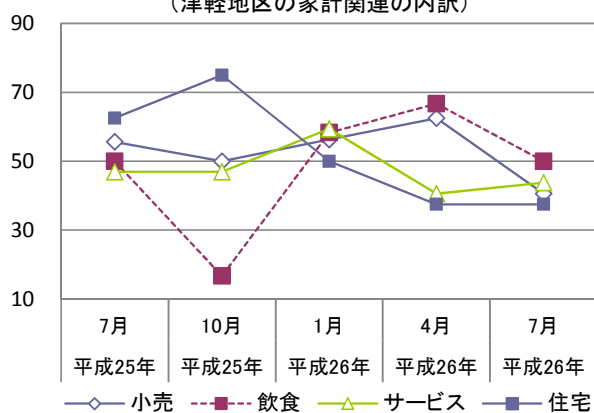
n = 29

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
合 計	55.0	50.0	55.2	47.4	41.4	▲ 6.0
家計関連	52.3	46.6	57.1	52.4	42.9	▲ 9.5
小売	55.6	50.0	56.3	62.5	40.6	▲ 21.9
飲食	50.0	16.7	58.3	66.7	50.0	▲ 16.7
サービス	46.9	46.9	59.4	40.6	43.8	3.2
住宅	62.5	75.0	50.0	37.5	37.5	0.0
企業関連	66.7	62.5	41.7	37.5	37.5	0.0
雇用関連	50.0	50.0	75.0	25.0	37.5	12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



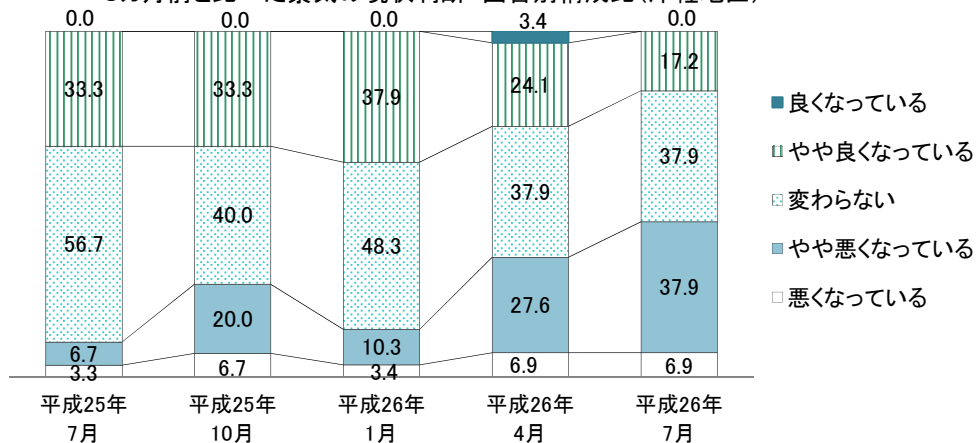
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	▲ 3.4
やや良くなっている	33.3	33.3	37.9	24.1	17.2	▲ 6.9
変わらない	56.7	40.0	48.3	37.9	37.9	0.0
やや悪くなっている	6.7	20.0	10.3	27.6	37.9	10.3
悪くなっている	3.3	6.7	3.4	6.9	6.9	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)





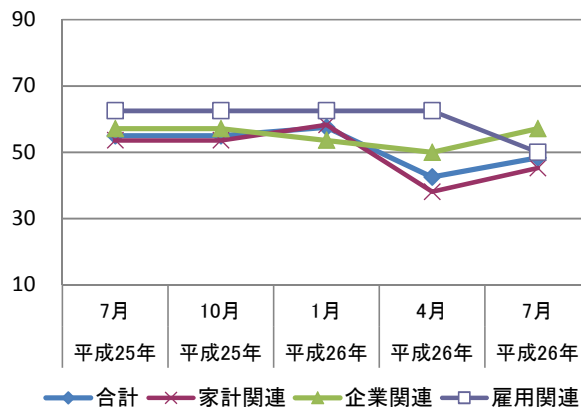
< 県南地区 >

① D I

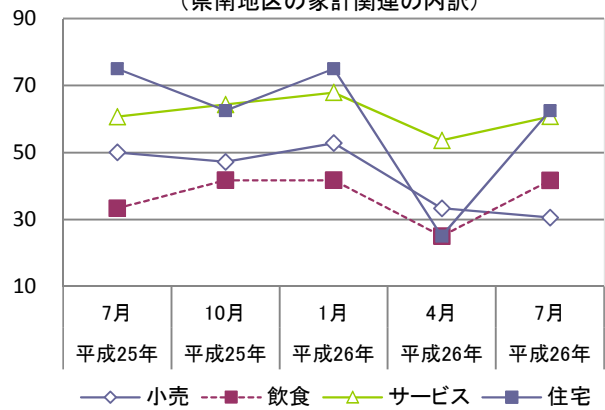
n = 30

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.0</b>	<b>55.0</b>	<b>57.5</b>	<b>42.5</b>	<b>48.3</b>	5.8
家計関連	53.6	53.6	58.3	38.1	45.2	7.1
小売	50.0	47.2	52.8	33.3	30.6	▲ 2.7
飲食	33.3	41.7	41.7	25.0	41.7	16.7
サービス	60.7	64.3	67.9	53.6	60.7	7.1
住宅	75.0	62.5	75.0	25.0	62.5	37.5
企業関連	57.1	57.1	53.6	50.0	57.1	7.1
雇用関連	62.5	62.5	62.5	62.5	50.0	▲ 12.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



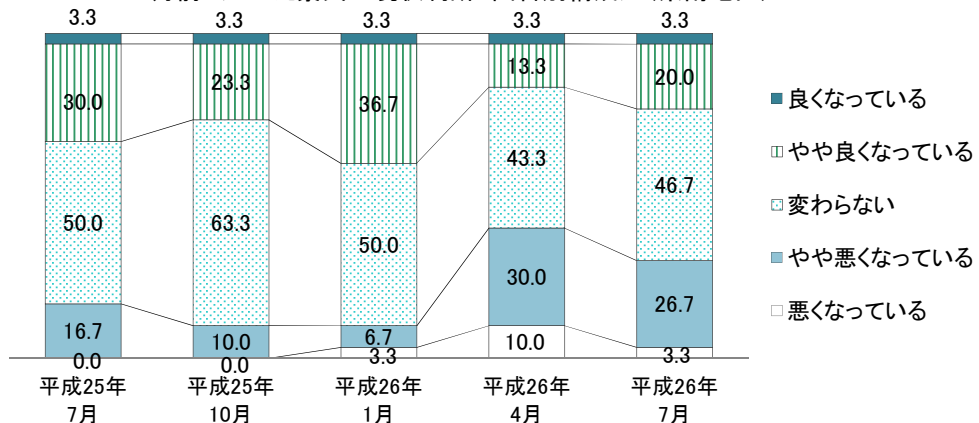
3カ月前と比べた景気の現状判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0
やや良くなっている	30.0	23.3	36.7	13.3	20.0	6.7
変わらない	50.0	63.3	50.0	43.3	46.7	3.4
やや悪くなっている	16.7	10.0	6.7	30.0	26.7	▲ 3.3
悪くなっている	0.0	0.0	3.3	10.0	3.3	▲ 6.7

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)



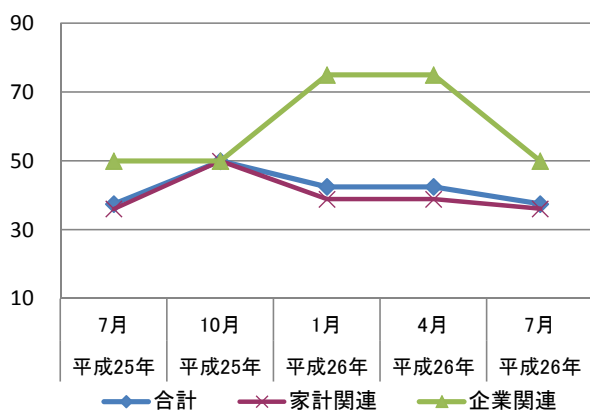
<下北地区> (参考)

①DI

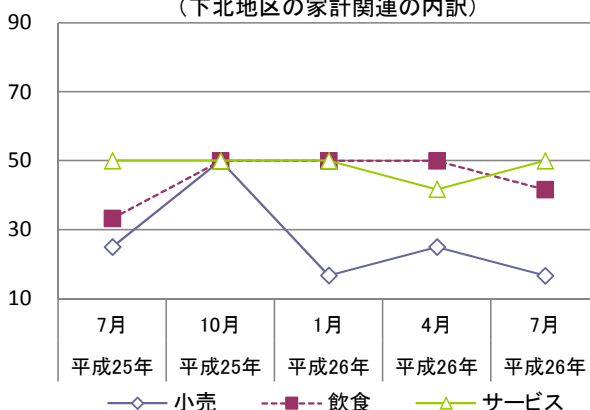
n= 10

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>37.5</b>	<b>50.0</b>	<b>42.5</b>	<b>42.5</b>	<b>37.5</b>	<b>▲ 5.0</b>
家計関連	36.1	50.0	38.9	38.9	36.1	▲ 2.8
小売	25.0	50.0	16.7	25.0	16.7	▲ 8.3
飲食	33.3	50.0	50.0	50.0	41.7	▲ 8.3
サービス	50.0	50.0	50.0	41.7	50.0	8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	75.0	75.0	50.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3か月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



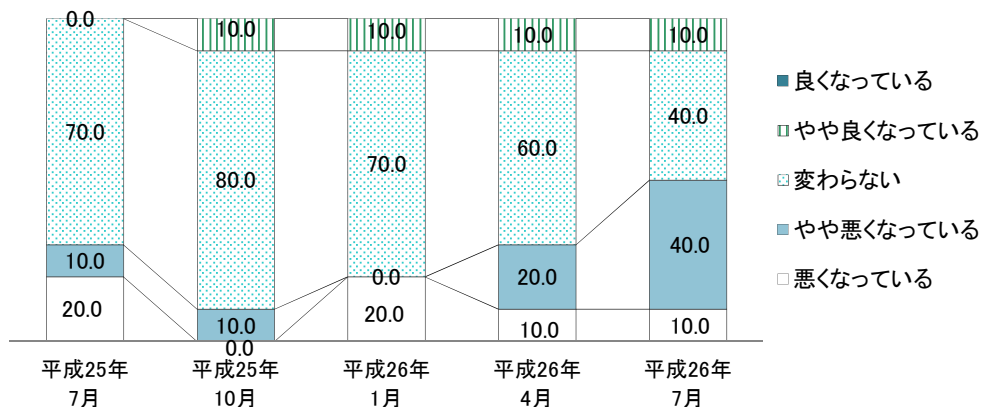
3か月前と比べた景気の現状判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0
変わらない	70.0	80.0	70.0	60.0	40.0	▲ 20.0
やや悪くなっている	10.0	10.0	0.0	20.0	40.0	20.0
悪くなっている	20.0	0.0	20.0	10.0	10.0	0.0

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)



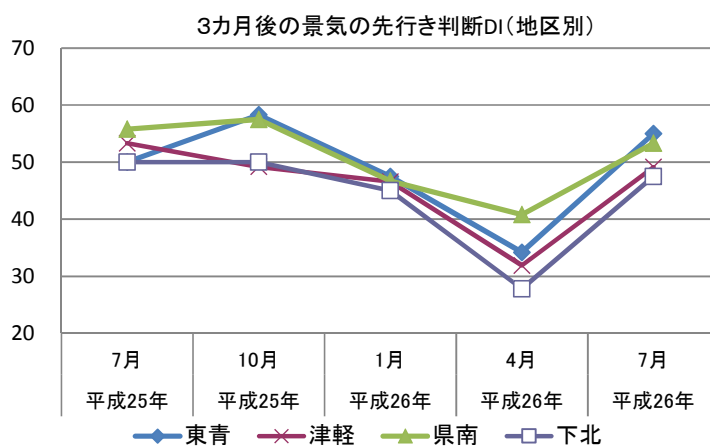
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

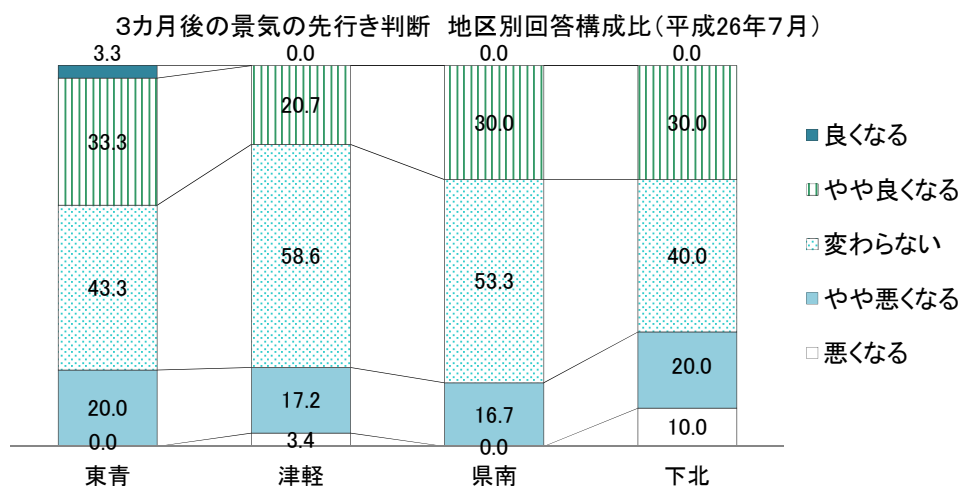
n = 99

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>52.8</b>	<b>54.5</b>	<b>46.7</b>	<b>34.9</b>	<b>52.0</b>	17.1
東青	50.0	58.3	47.5	34.2	55.0	20.8
津軽	53.3	49.2	46.6	31.9	49.1	17.2
県南	55.8	57.5	46.7	40.8	53.3	12.5
下北	50.0	50.0	45.0	27.8	47.5	19.7



②地区別回答構成比(%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	33.3	20.7	30.0	30.0
変わらない	43.3	58.6	53.3	40.0
やや悪くなる	20.0	17.2	16.7	20.0
悪くなる	0.0	3.4	0.0	10.0



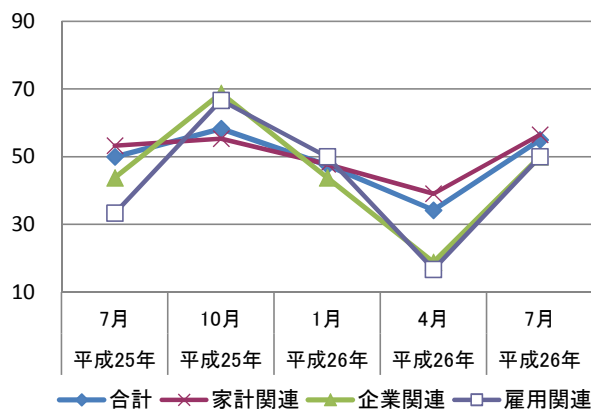
<東青地区>

①DI

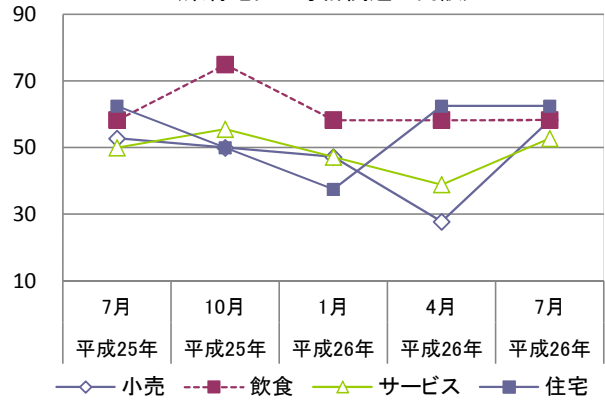
n = 30

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
合計	50.0	58.3	47.5	34.2	55.0	20.8
家計関連	53.3	55.4	47.8	39.1	56.5	17.4
小売	52.8	50.0	47.2	27.8	58.3	30.5
飲食	58.3	75.0	58.3	58.3	58.3	0.0
サービス	50.0	55.6	47.2	38.9	52.8	13.9
住宅	62.5	50.0	37.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	43.8	68.8	43.8	18.8	50.0	31.2
雇用関連	33.3	66.7	50.0	16.7	50.0	33.3

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



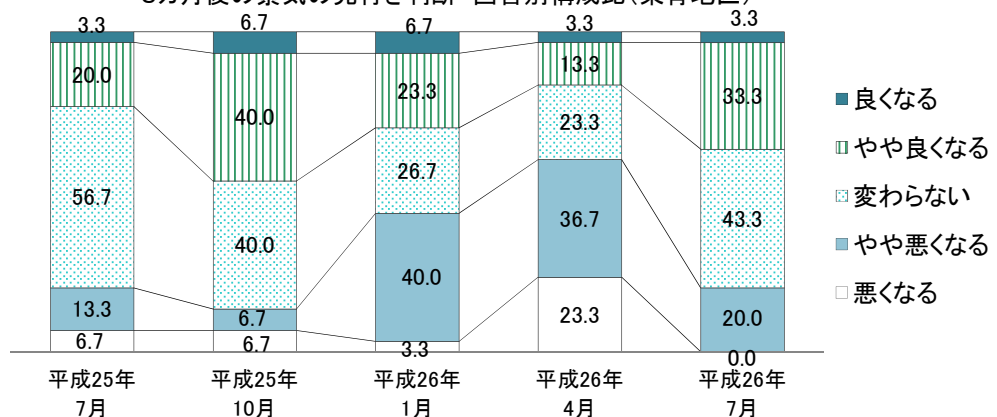
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなる	3.3	6.7	6.7	3.3	3.3	0.0
やや良くなる	20.0	40.0	23.3	13.3	33.3	20.0
変わらない	56.7	40.0	26.7	23.3	43.3	20.0
やや悪くなる	13.3	6.7	40.0	36.7	20.0	▲ 16.7
悪くなる	6.7	6.7	3.3	23.3	0.0	▲ 23.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)



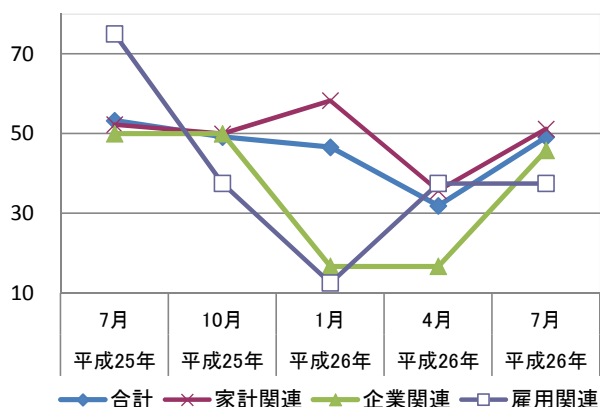
<津軽地区>

①DI

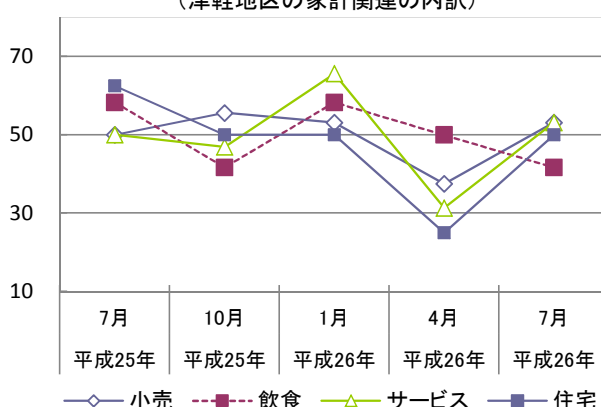
n=29

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>53.3</b>	<b>49.2</b>	<b>46.6</b>	<b>31.9</b>	<b>49.1</b>	17.2
家計関連	52.3	50.0	58.3	35.7	51.2	15.5
小売	50.0	55.6	53.1	37.5	53.1	15.6
飲食	58.3	41.7	58.3	50.0	41.7	▲ 8.3
サービス	50.0	46.9	65.6	31.3	53.1	21.8
住宅	62.5	50.0	50.0	25.0	50.0	25.0
企業関連	50.0	50.0	16.7	16.7	45.8	29.1
雇用関連	75.0	37.5	12.5	37.5	37.5	0.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



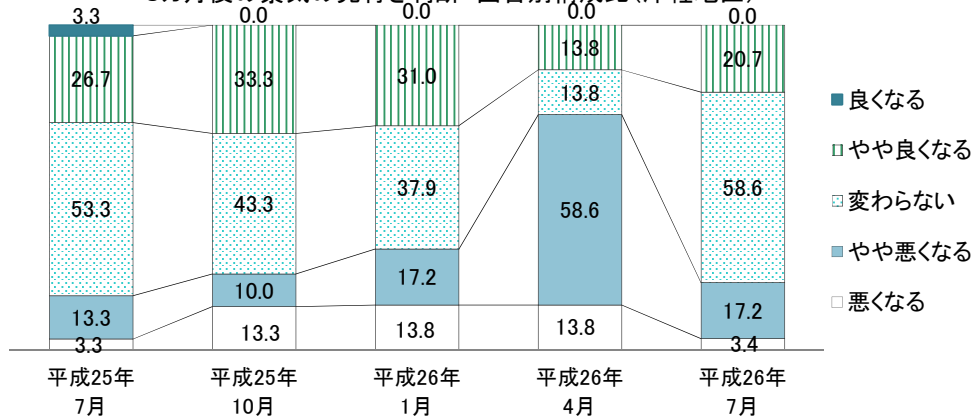
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなる	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	26.7	33.3	31.0	13.8	20.7	6.9
変わらない	53.3	43.3	37.9	13.8	58.6	44.8
やや悪くなる	13.3	10.0	17.2	58.6	17.2	▲ 41.4
悪くなる	3.3	13.3	13.8	13.8	3.4	▲ 10.4

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)



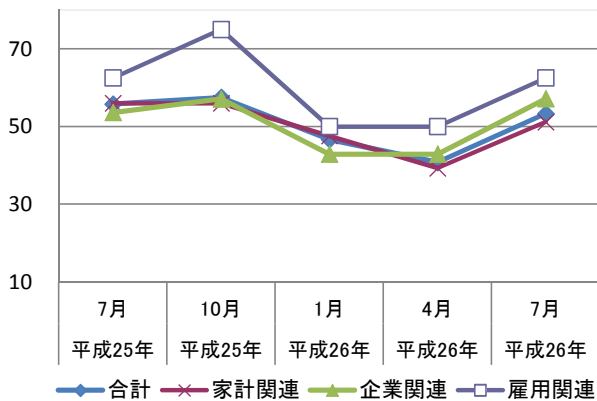
< 県南地区 >

① D I

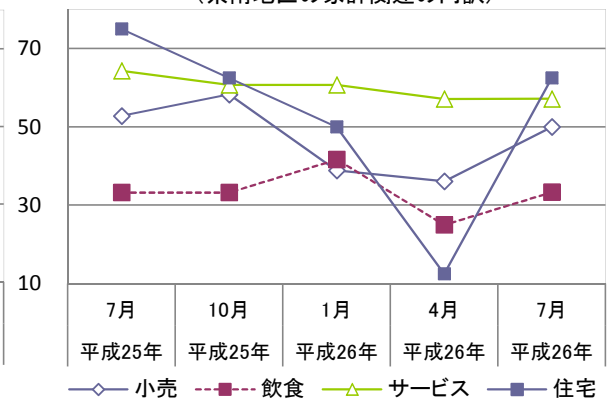
n = 30

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>55.8</b>	<b>57.5</b>	<b>46.7</b>	<b>40.8</b>	<b>53.3</b>	12.5
家計関連	56.0	56.0	47.6	39.3	51.2	11.9
小売	52.8	58.3	38.9	36.1	50.0	13.9
飲食	33.3	33.3	41.7	25.0	33.3	8.3
サービス	64.3	60.7	60.7	57.1	57.1	0.0
住宅	75.0	62.5	50.0	12.5	62.5	50.0
企業関連	53.6	57.1	42.9	42.9	57.1	14.2
雇用関連	62.5	75.0	50.0	50.0	62.5	12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



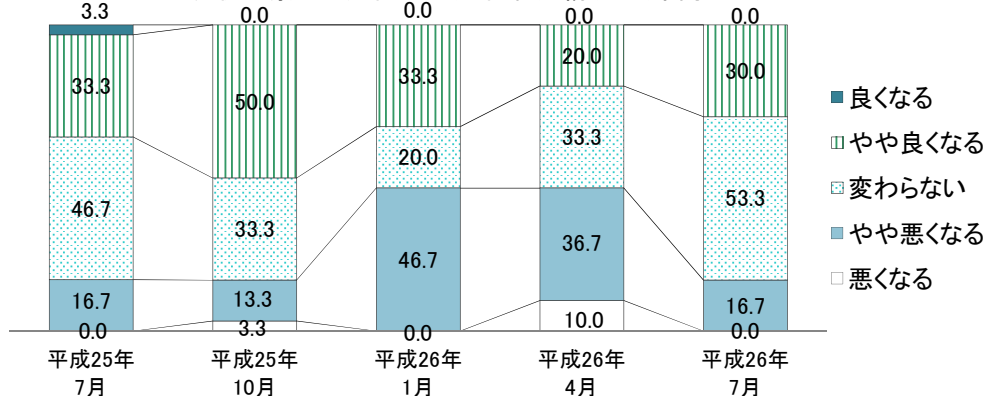
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(県南地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなる	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	33.3	50.0	33.3	20.0	30.0	10.0
変わらない	46.7	33.3	20.0	33.3	53.3	20.0
やや悪くなる	16.7	13.3	46.7	36.7	16.7	▲ 20.0
悪くなる	0.0	3.3	0.0	10.0	0.0	▲ 10.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)



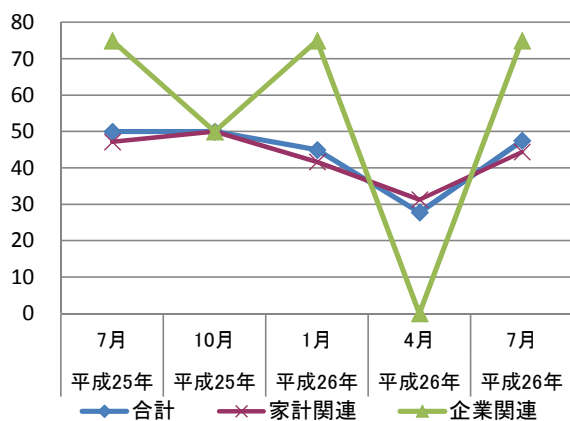
<下北地区> (参考)

①DI

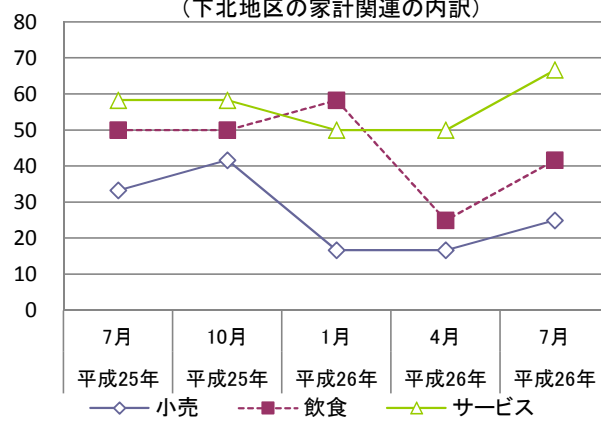
n= 10

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>50.0</b>	<b>50.0</b>	<b>45.0</b>	<b>27.8</b>	<b>47.5</b>	19.7
家計関連	47.2	50.0	41.7	31.3	44.4	13.1
小売	33.3	41.7	16.7	16.7	25.0	8.3
飲食	50.0	50.0	58.3	25.0	41.7	16.7
サービス	58.3	58.3	50.0	50.0	66.7	16.7
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	50.0	75.0	0.0	75.0	75.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月後の景気の先行き判断DI(下北地区)



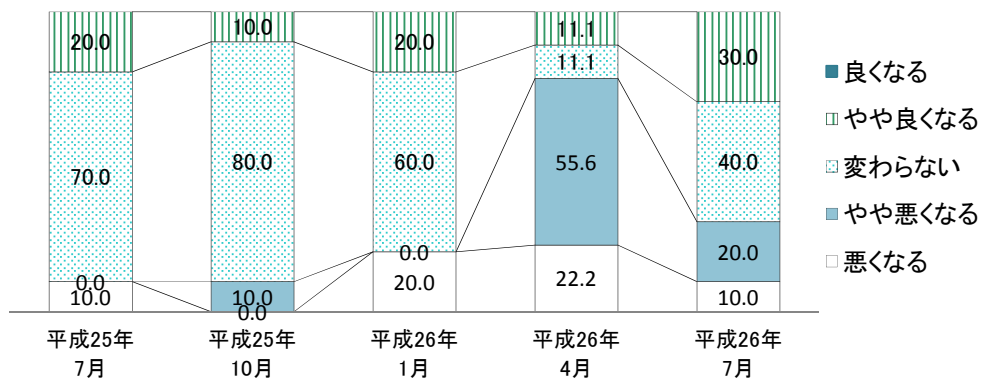
3カ月後の景気の先行き判断DI  
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	20.0	10.0	20.0	11.1	30.0	18.9
変わらない	70.0	80.0	60.0	11.1	40.0	28.9
やや悪くなる	0.0	10.0	0.0	55.6	20.0	▲ 35.6
悪くなる	10.0	0.0	20.0	22.2	10.0	▲ 12.2

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(下北地区)



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由	
良くなっている	家計	東青	観光名所等	入場者数が伸びている。	
			一般飲食店	消費税も落ちついた。事前の対処法もあっていたと思う。	
		県南	観光型ホテル・旅館	宿泊者増、単価増のため、消費額が増加傾向にある。	
やや良くなっている	家計	東青	百貨店	売上高の回復。	
			設計事務所	春先スタート、各施工会社に受注の差があるが、現場が稼働している。	
			スーパー	消費税増税前の駆け込み需要から4月、5月と消費は低迷していましたが、6月中旬頃から徐々に消費動向が回復。	
			コンビニ	売上が増税前に近くなってきた。	
		津軽	美容院	ボーナス時季、前から予定していた買い物をしてくださる。	
			観光型ホテル・旅館	消費税増税直後は売上減でしたが、6月以降は回復（増額）しつつある。	
			家電量販店	増税後の4月比較では、上向いている。	
			一般飲食店	今年5月の桜、去年よりきれいと言う観光客からの声が多く、花よりだんごでなく、やっぱり花でした。全国からのお客様多少なり売上げにつながったと思います。	
		県南	旅行代理店	企業団体旅行が活発化している。	
			設計事務所	同業者は良いと感じますが、他の業種では、どちらとも言えない状態だと思います。	
			下北	タクシー	数年ぶりに全日空の再就航（青森空港）。求人率の増加。
		企業	東青	広告・デザイン	増税直後に比べると良くなってきているというだけで、景気が良いという事ではない。
				津軽	電気機械製造
			県南	食料品製造	4月の増税前後に比べ落ち着き経済回復していると感じるから。
				経営コンサルタント	企業全般に稼働率が上がり、雇用環境もタイトになってきている。
飲料品製造	選別はされるが、動きの良い商品は増加傾向にある気がする。				
雇用	東青	人材派遣	取引先によって発注に差は（前年比）あるものの、平均すればあがっており良くなっていると考えられる。		
変わらない	家計	東青	都市型ホテル	増税も多少の影響はあったが、大きな変化はなかった。	
			商店街	消費増税による買い控えが後を引いている。	
			家電量販店	増税需要の反動減とその回復で景気の変化が感じられない。	



現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	レストラン	ぜんぜん先が見えない。
			タクシー	消費税アップの影響が続いていると思います。
			スナック	飲食業（スナック）は下向きから良くなっていません。悩みの毎日ですが、何とか頑張るしか有りませんが心配です。
		津軽	旅行代理店	給料のアップが若干あったにもかかわらず消費税との係わりがあるため。
			都市型ホテル	消費税導入（UP）以降、消費動向が上向いてこない。
			設計事務所	土地の公示価格の下げ止まりがない以上、地方都市は景気が上向きになるのはかなりの時間がかかると思われる。
			乗用車販売	駆け込みの反動が続いている。
			商店街	人通りから見て。
		県南	美容院	消費税3%UP以来、ほとんど変化はみられません。来店サイクルが長くなっています。
			観光名所等	昨年同様、客入込数の変化もないから。
			一般飲食店	売上げ自体は少々のUPしているが、原材料の消費税以上の値上げには苦をしている。更にUPしそうです。
			衣料専門店	4月に入り客足が悪く、5月と駆け込み需要の反動が出ているのかと思いましたが、6月には、いくらか持ち直しています。
	レストラン		大企業、公務員だけ、給料、ボーナスが上がっているが、その他は話を聞くと、そうでもないから。	
	タクシー		実質的には、仕事が増えているようには思えない。特に我々の業界は収入が伸び悩んでいる。	
	下北	一般飲食店	一向に変わらないので少しでも景気が良くなればと念じていますが、変わりません。	
		ガソリンスタンド	消費税が8%になって3ヶ月経ちましたが、まだ売上げが伸びてきません。	
	企業	津軽	食料品製造	消費税で売上が落ち込んだが、ほどほどに回復した。
			経営コンサルタント	消費税増税後としては、良い会社と売上が減少した会社と同じくらいの為。
県南		紙・パルプ製造	消費税率改正の反動も想定内のようで、足元は消費税改正が景気の腰を折ることはなかったという印象。	
		広告・デザイン	悪い状況が変わらないという意味、八戸市内は老舗の倒産等もあり、延命しているに過ぎない小規模会社は多い。	
雇用	津軽	人材派遣	消費税増税後の影響がまだ続いていると思われる。	
やや悪くなっている	家計	東青	美容院	必要最低限の物しか買わない傾向がする（買い控え）。
			住宅建設販売	消費税増税の駆け込み需要低下による影響が多少あるため。
			卸売業	増税後、消費は低迷している。
			衣料専門店	増税による消費減退は深刻です。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	津軽	住宅建設販売	日常の買い物に対しても価格への敏感さが感じられる。
			観光名所等	首都圏と異なり、回復はまだまだ。売上の推移による。
			一般小売店	消費税アップ前の2月、3月の強烈的なアップ分が4～6月でなくなつてさしひきマイナスになってしまったので。
			衣料専門店	消費税率アップにより駆け込みが考えられる。
			パチンコ	売上、客数が思う様にのびない。
			タクシー	消費税増税の影響が徐々に出はじめて来ている。
			スナック	年末からずっと人の流れが少ない中、より静かな日が続いています。
			ガソリンスタンド	パート賃金の上昇、人手不足。
	県南	百貨店	来店客数が減少している。5月～6月にかけて衣料品の減少が続いている。また、6月27日(金)からクリアランスをスタートさせたが状況は良くなっていない。	
		家電量販店	消費増税前と後のギャップ。	
		卸売業	増税、公共料金の値上げ、ガソリンの高値どまり、一部商品のメーカー値上げ等の影響か。来店客数、客単価がふるわない。	
		一般小売店	消費税が上がり収入が増えていないのに、日々消費するもの全て、特にガソリン等が値上がりしている為。	
		スナック	円安によるさらなる原材料の値上げ。	
		コンビニ	消費税の影響か、たばこ、酒を買い控えている様に感じる。	
	下北	都市型ホテル	観光客の動きが鈍い。	
		一般小売店	明らかに来客数が落ちてます。国民年金のみで暮らしているお客様が増税になったのに年金減って買い物ができなくなったと嘆いていました。	
		レストラン	消費税なども有るのか外食する回数が減ってきているのではないか。	
		スーパー	衣料や非生鮮品の不振。	
	企業	東青	食料品製造	消費税増税に伴う駆け込み需要の後遺症も落ち着いたと感じるが、景気を押し上げるほどの消費行動は見られず上向き感は薄い。
			経営コンサルタント	消費税増税の反動落ちはまだ続いていると思われる。報道される景気を持ち直しは地方迄及んでいない。
津軽		広告・デザイン	消費税の増税後の受注数が減少している。	
		飲料品製造	増税による買い控えが顕著。	
県南		電気機械製造	量産品の受注が予想ほど上向かない。「海外に移ってしまった仕事については、海外で供給してほしい」との円高時の動きがとまらず、国内の仕事が増えてこない。	

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	雇用	東青	新聞社求人 広告	先を不安視する声が多い。
		津軽	新聞社求人 広告	消費増税による圧迫感、原油高などによる生活用品、食品への値上がりは台所を苦しいものになっている。
		県南	新聞社求人 広告	駆け込み需要の反動なのか、住宅関係の広告が激減した。
悪くなっている	家計	津軽	百貨店	増税の影響。
		県南	スーパー	電気・ガスの値上げや、ガソリンの値上げ、食費増でお客様のサイフの紐は堅く、景気が上がっているという実感が無い為。
	家計	下北	コンビニ	消費税の増税等。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	東青	一般飲食店	今後も計画をたてているので良くなると思う。
やや良くなる	家計	東青	住宅建設販売	次回、消費税10%へ向けた動きが出はじめて来るため。
			都市型ホテル	婚礼は伸び悩んでいるものの、宿泊や宴会は上向き傾向にあるため。
			家電量販店	増税需要の反動減により大きく落ち込んでいた売上げが回復基調に転じているため。
			観光名所等	今年度3ヶ月続けて入込・収入とも前年同比増となっていて、期待値も込めて。
			百貨店	賞与（公務員等）支給額の増加等。
			卸売業	駆け込み需要の商品も今後は使ってしまい、消費者は購入しなければならない為。
			タクシー	今現在より少しは、ボーナス等の影響で、景気が良くなると思います。
	津軽	乗用車販売	駆け込みの反動が減少していると考えている。	
		衣料専門店	良質・良品に消費者シフトしつつある。	
	県南	乗用車販売	国家公務員給与特例措置終了や民間賃金引き上げ効果により多少なりとも消費上向きを期待したい。	
		美容院	少子化へのテコ入れや五輪準備の動きや各地の祭例の開催、携帯電話のSIMフリー化など世の中が活性化することに期待しています。	
		住宅建設販売	消費税増税後のおちつき、次の増税を見込んだ需要。	
		卸売業	一度にかさなった悪影響にもだんだんなれて、サイフのヒモを緩めてくれることに期待。	
		観光型ホテル・旅館	予約状況が良好。	
		旅行代理店	明るい。	
	下北	タクシー	道路工事、建築等が増えているように感じる。	
		ガソリンスタンド	夏のお盆の帰省や夏祭りなどが控えているので期待を込めて。	
	企業	津軽	経営コンサルタント	建設関係の会社は、受注残があり、冬まで工事残がある。小売関係の会社も前年に比べて減少していない。
			電気機械製造	色々な分野の受注が増えています。客先からの情報では秋口までは好調に推移するとのこと。
		県南	飲料品製造	商品値上げ、増税の感覚が落ちつくだろうから。
建設			県発注工事の上期前倒し発注の為。	
雇用	東青	人材派遣	消費税増税の影響も薄くなり、若干ではあるが良くなると思われる。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	スナック	見当が付きません。今年のねぶた祭りの観光客に期待しております。
			設計事務所	民間建築物は少なく動きが鈍く、増える見通しはなく、公共物件に期待感あり。
			スーパー	高齢化が進み、地域経済の活性化も少なくなっている。
			商店街	税込み価格が物価自体も上がったことで、なかなか消費に結びつかない。
	津軽		設計事務所	中央の建設ラッシュ及び再開発等に建設関連の人員がとられ、地方に資材と専門職が少なく、活動が鈍くなっていると思う。
			住宅建設販売	取引契約につながる前兆のアクションが少ない。
			商店街	良くなる材料が見当たらない。
			スナック	お祭りイベント期間は、いつにも増して静かになるため。
			百貨店	消費税増税の影響について、6月をひとつの目途として考えていたが、7月に入っても消費傾向は全く変わらず、今後も急速な回復はないと考えている。
			旅行代理店	これから祭り等で、例年は消費が増えていますが、増税の影響で慎重になると思います。
			パチンコ	良くなる要素がない。お客様がレジャーに対してなかなかお金を使ってくれない。
			都市型ホテル	良くなる要素が見当たらないが、期待を込めて。
			観光名所等	周辺住民は買い物難民。
	県南		家電量販店	天候が上向けば変化あり。5月、6月は低温ぎみでした。
			衣料専門店	駆け込み需要の反動がもっと続くと思っていましたが、思っていたより3ヶ月先は、昨年並くらいにはもどっているのではと思います。
			設計事務所	先倒しの発注が多い為、これからは余り期待できない。
			スーパー	電気・ガスの値上げや、ガソリンの値上げ、食費増でお客様のサイフの紐は堅く、景気が上がっているという実感が無い為と、冬に向けて光熱費が重なり、更に各家庭内での節約志向が高まると考える為。
			コンビニ	お客様の所得が変わっていないようなので。
			一般飲食店	7月から各商品が値上げしそうで、家計が苦しくなりそう。結果、来店回数も減ると思われます。店側は、荒利が減少し、厳しい状態になると思われる。
			観光名所等	消費税、ガソリン等、値上げするものばかりなので、良くはないと思うから。
タクシー			目に見えて変わるような要素は見当たらない。	
下北		都市型ホテル	すぐに好転する様な材料が見当たらない。	
		スーパー	生活用品への価格の下落と反動が少しのこっている。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	企業	東青	広告・デザイン	冷夏による消費活動のダウンが影響すると思われる。
			建設	好転する要因が無い。
		津軽	広告・デザイン	見積り依頼件数、物件が増えていない。
			食料品製造	暑い夏が続けば、夏物商品で売上げを維持できるのでは。
		県南	電気機械製造	政府のテコ入れ、消費税上げ前の駆け込みなどで、来年前半までは、大きく仕事が減ることはないと言われている。今のうちに新規立ち上げなどできたかどうかが分かれ目になりそう。
			紙・パルプ製造	地価の上昇や求人倍率、夏のボーナスなどのニュースを見ると、しばらく景気は底堅いかなと思います。身近ではあまり実感しないのですが。
			食料品製造	海外経済は米国、国内は首都圏だけがけん引した回復状況はすぐに変わりそうに思えないから。
			広告・デザイン	将来も悪いまま変わらないという意味。地元よりも、市外、県外の仕事で食いつないでいるが、今後も地元の受注は期待できない感がある。
			経営コンサルタント	資材高、人件費上昇など、デフレ脱却ムードではあるが、地方は少子高齢化、人口減少が続き、現状以上の好転は見込めない。
		雇用	県南	新聞社求人広告
やや悪くなる	家計	東青	衣料専門店	持てる者とそうでない者との図式がはっきりしてきているし、消費者の高齢化、消費人口減は市場に深刻に現れてくる。
			レストラン	円安のため、海外からの食材が値上がりしており、まだまだ落ち着きそうにない。
			美容院	価格の上昇が止まらない限り、購買意欲に結びつきづらい。
		津軽	一般飲食店	天候に左右され、自然の災害のおそろしさ、今年の夏どうか、秋にかけて催し物がありますので、少しでも売上げにつながればと思います。
			一般小売店	5,000円のが、5,250円から5,400円になるのは心理的に消費に悪い影響を与える。
			ガソリンスタンド	物価だけ上昇、売上減少。
		県南	レストラン	お客様の声。
			一般小売店	中東情勢は簡単には、解決しそうに無いし、このまま灯油を使う冬場には、ガソリン+灯油高のダブルパンチだ。
			百貨店	当初の予想では、夏場に向けて消費税増税の影響は薄れてくるとされていたが、現状では、食料品は少し上向いて来ている他は良くなってはいない。
			ガソリンスタンド	種々値上げが多くなる。
			スナック	ここ数年全く変化がないようです。
		下北	一般飲食店	まだ分かりませんが、予想としては消費税の問題もありますので、これからは悪くなると思います。

先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなる	家計	下北	一般小売店	今は夏場で灯油代がかかりませんが、灯油を使う季節が来たら増税分でさらに消費にまわすお金に余裕が無くなると思われま
	企業	東青	経営コンサル タレント	消費増税に対応できる賃金の上昇は極めて一部と見られ、大部分は実質賃金の減少に苦しんでいる。年金生活者を考慮に入れると今後共良くなるとは思えない。
		津軽	飲料品製造	予想はむずかしいと思われませんが、今後良くなる要素は少ないと考えます。
	雇用	東青	新聞社求人 広告	ガソリン代の高止まりの影響大。
		津軽	新聞社求人 広告	求人があっても、なかなか働く人が集まらないなど、人材不足が懸念される。先の好材料が乏しいことに基因する。
悪くなる	家計	下北	コンビニ	むつ市の国保の値上げ、増税。

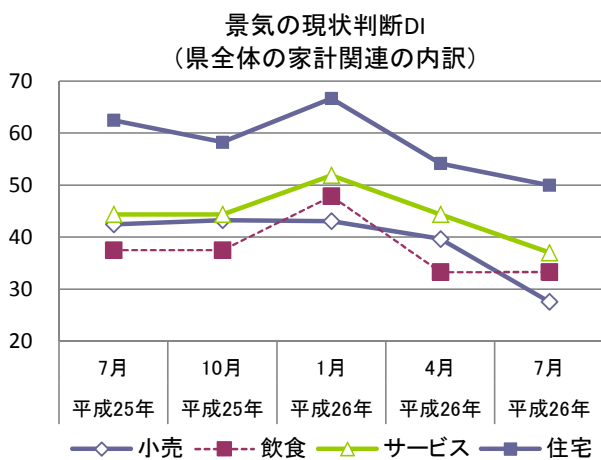
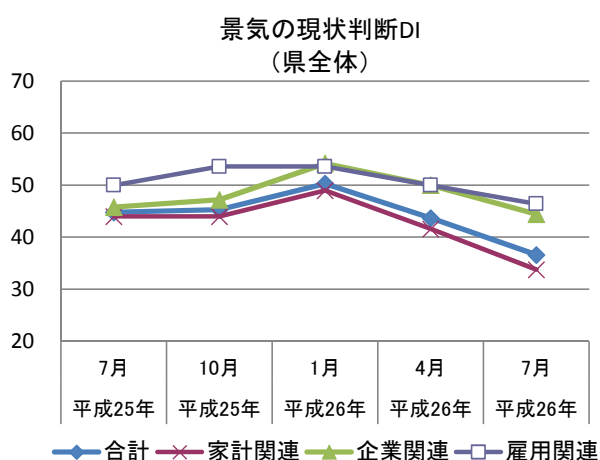
## 5. 参考

### (参考1) 景気の現状判断

#### ①DI

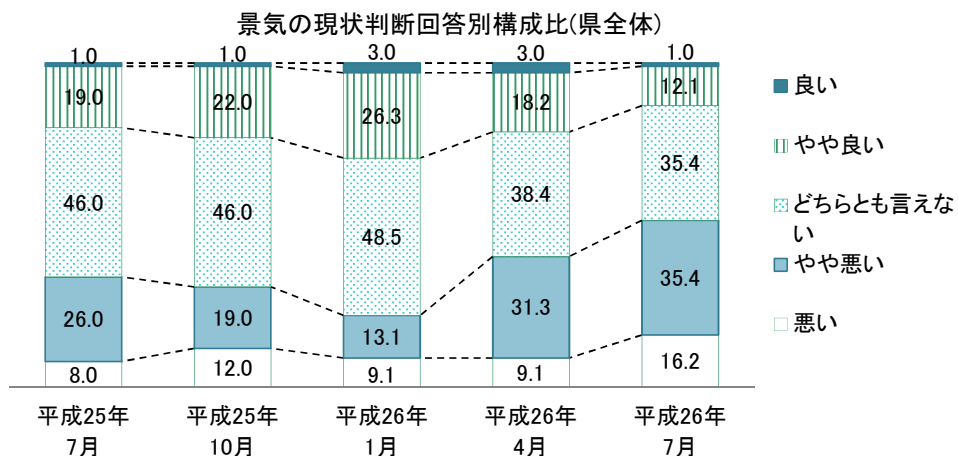
n = 99

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>44.8</b>	<b>45.3</b>	<b>50.3</b>	<b>43.7</b>	<b>36.6</b>	<b>▲ 7.1</b>
家計関連	44.0	44.0	49.0	41.6	33.8	▲ 7.8
小売	42.5	43.3	43.1	39.7	27.6	▲ 12.1
飲食	37.5	37.5	47.9	33.3	33.3	0.0
サービス	44.4	44.4	51.9	44.4	37.0	▲ 7.4
住宅	62.5	58.3	66.7	54.2	50.0	▲ 4.2
企業関連	45.8	47.2	54.2	50.0	44.4	▲ 5.6
雇用関連	50.0	53.6	53.6	50.0	46.4	▲ 3.6



#### ②回答別構成比 (%)

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
良い	1.0	1.0	3.0	3.0	1.0	▲ 2.0
やや良い	19.0	22.0	26.3	18.2	12.1	▲ 6.1
どちらとも言えない	46.0	46.0	48.5	38.4	35.4	▲ 3.0
やや悪い	26.0	19.0	13.1	31.3	35.4	4.1
悪い	8.0	12.0	9.1	9.1	16.2	7.1

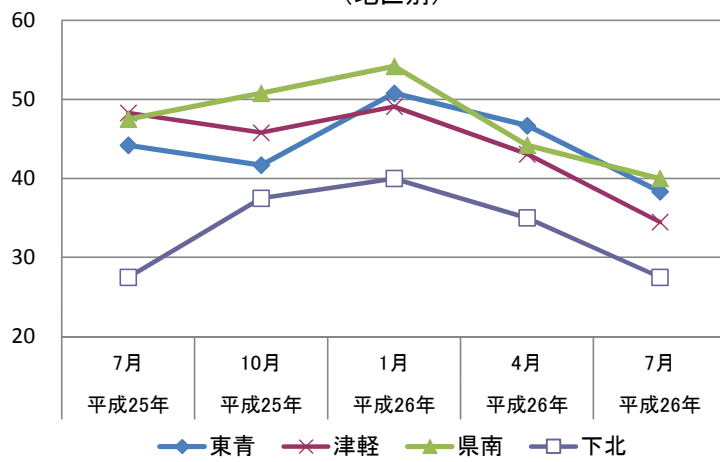




③地区別DI

	平成25年 7月	平成25年 10月	平成26年 1月	平成26年 4月	平成26年 7月	前期調査 との差
<b>合 計</b>	<b>44.8</b>	<b>45.3</b>	<b>50.3</b>	<b>43.7</b>	<b>36.6</b>	<b>▲ 7.1</b>
東青	44.2	41.7	50.8	46.7	38.3	▲ 8.4
津軽	48.3	45.8	49.1	43.1	34.5	▲ 8.6
県南	47.5	50.8	54.2	44.2	40.0	▲ 4.2
下北	27.5	37.5	40.0	35.0	27.5	▲ 7.5

景気の現状判断DI  
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	指数の見直しで新たな指針が必要でないかと議論している。商店街活性化の指数になっている通行量、空き店舗率などであるが、少子高齢化、更に商業地の拡散が進んでいるのは行政も認めるところなのに従来の指数で指針が示される。コミュニティ、エリアの満足度、充足率をニコニコマーク(仮称)で表し、そこから生まれるニーズを産業に変える。地域のあるべき姿をデザインする。テーマはお客様との距離です。
		一般飲食店	見通しを明るく、実行してチャレンジを繰り返すことで良くなりますよ。
		レストラン	全体的に客単価が落ちているような気がする。
		スナック	景気が良いのは東京だけですね。東北(青森)は期待できないのでは。政治家の皆様にお聞きしたいです。
		観光名所等	クルーズ客船乗船客の動きが良。
		美容院	ガソリン、食料品の値上げが生活に影響を与えているように思える。
	津軽	一般飲食店	消費税増税、市民の生活にも大きく影響していると思います。景気の下に、つながらないような気がします。
		観光名所等	豪華客船、ANA等の客が目立って来た。
		旅行代理店	平日の人の動きが静かなような気がします。
		ガソリンスタンド	原材料価格の上昇(特に輸入物)、売価に転嫁できないとの事。
	県南	コンビニ	たばこ、酒等は数を減らしたり、止めたりという人も結構ある様に感じます。
		百貨店	7月4日(金)のデーリー東北新聞に掲載された記事「スーパー戦国時代」と題した八戸市内の食料品スーパーの競争激化(多店舗展開を進める新規出店組と地元企業との競争)が載っている。競合は、同業者だけではなく、ホームセンターやドラッグストア、コンビニ等に拡大している。
		一般飲食店	円安・デミノ脱却等々大企業だけが良くて、中小企業(特にローカル)はその逆であります。その実情を中央に大いにPRしてほしい。
		スナック	消費税がアップ、この調子でいく。
		タクシー	大都会では、景気がいいように報じられているが、本当かどうか、疑問符だらけです。大都会の人達も「私達には関係ないよ」と言う人が多いです。
美容院		若者の数より高齢の方々が多く目につき、外出や買い物も積極的に動いている様に見える。しかも時間にゆとりがあるので、じっくり下見した上で欲しい物を購入している様に見えます。	
下北	スーパー	不要なものは買わない。だけど、おいしいもの、良いものは少量ずつ購入している。	
	一般飲食店	これからは最悪な時代が来ると思います。	
	ガソリンスタンド	消費税の増税で値上がりしたが、ここへ来て原油の値上げで燃料油が上がり、企業の経費、家計への打撃が懸念される。	
企業	東青	食料品製造	原油価格の高止まりや電気料金の値上げなどインフラ関連のコストアップが中小企業の収益構造を圧迫。自助努力の範疇を超えているように感じます。

分野	地区	業種	自由意見
企業	東青	建設	「建設業は景気良いでしょう」と聞かれる度に世の中のイメージとのギャップを感じます。
	津軽	電気機械製造	大手企業は過去最高益とか耳にしますが、我々電気業界は長く続いた赤字からやっと脱出できそうな気配になってきました。
		建設	高卒求人を出したが、ぜひ決まってほしい。若い力をどんどん入れて活性化させてほしい。定昇やボーナスを毎年出来るように回復して、元気になってほしい。
		広告・デザイン	経済の回復に対し、都市部では実感されていると思うが、まだ、地方では、その兆しすら感じられない。政府も経済回復を中途半端にして憲法問題を強行している様では一貫性がない。
	県南	紙・パルプ製造	太陽光発電や新たな商業施設など近所でも見るようになってきたので、新規の設備投資は増えてきているのかなと感じます。
		電気機械製造	団体や市で主催するイベントなどに多くの人が集まるようになった。その中で、県内のイベントは混雑はそこそこなのに、食べものやおみやげなどの価格はリーズナブル、都市/都会から陸続きで来られる手軽さでニッチな魅力があるのだと思う。
		広告・デザイン	様々な企業が多業種の事業を模索している様子。本業が頭打ちになっている状況が多くみられる。
下北	食料品製造	消費税増税の影響は4月はあったが、5～6月はほとんどない。	
雇用	東青	新聞社求人広告	飲食店の入店者が少ないような気がする。
	津軽	人材派遣	消費税増税後価格表示が外税表示になり、消費者の混乱を招いているのではないか。電卓をたたき税込み価格を調べながら買い物をしている方が見受けられた。